

本日の目的

1. ゲーム体験による交流を通じて「関係の質」を高める
2. カーボンニュートラルについて腹落ちを伴って理解する

まずはチェックイン

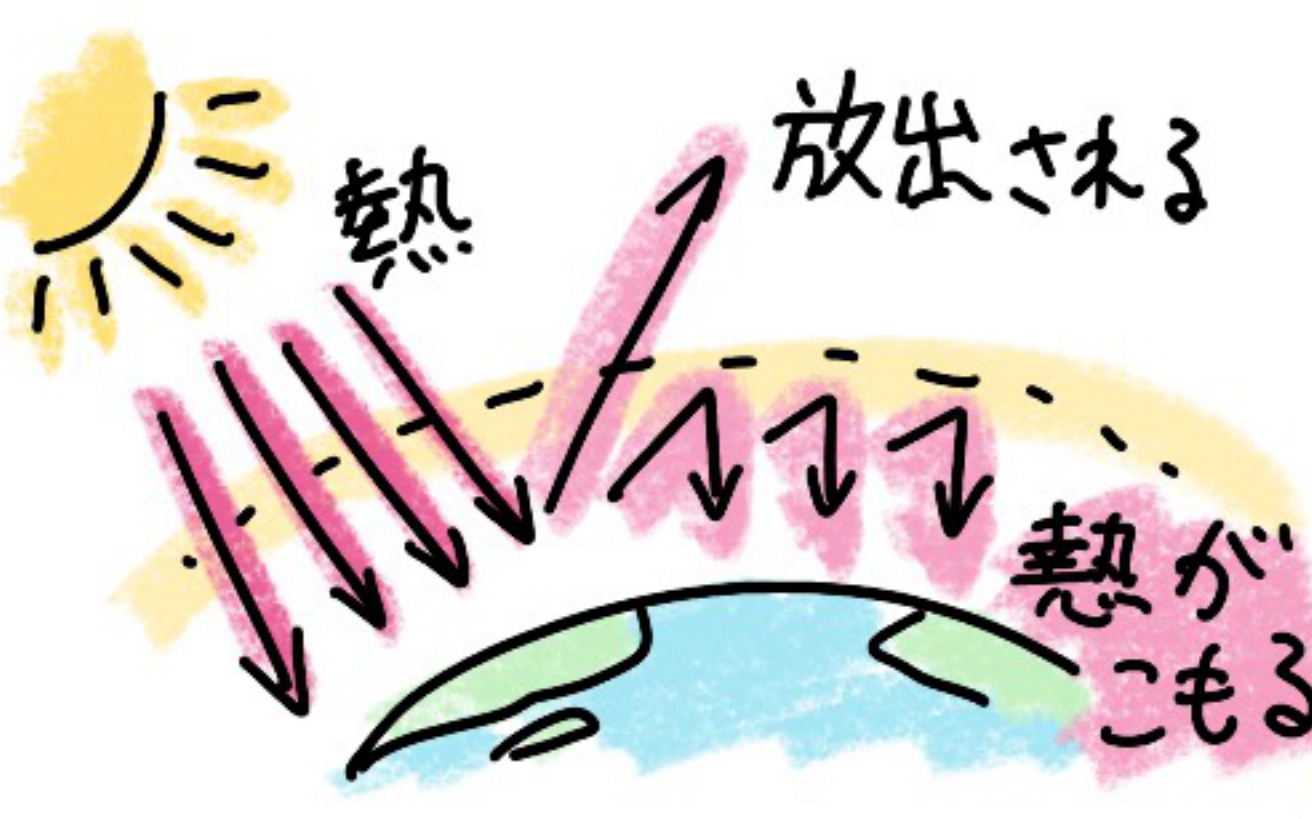


今起きている事

- 人体への悪影響
- 自然災害
- 農産物・海産物の変化

カーボンニュートラルが世界的急務!!

地球の温暖化



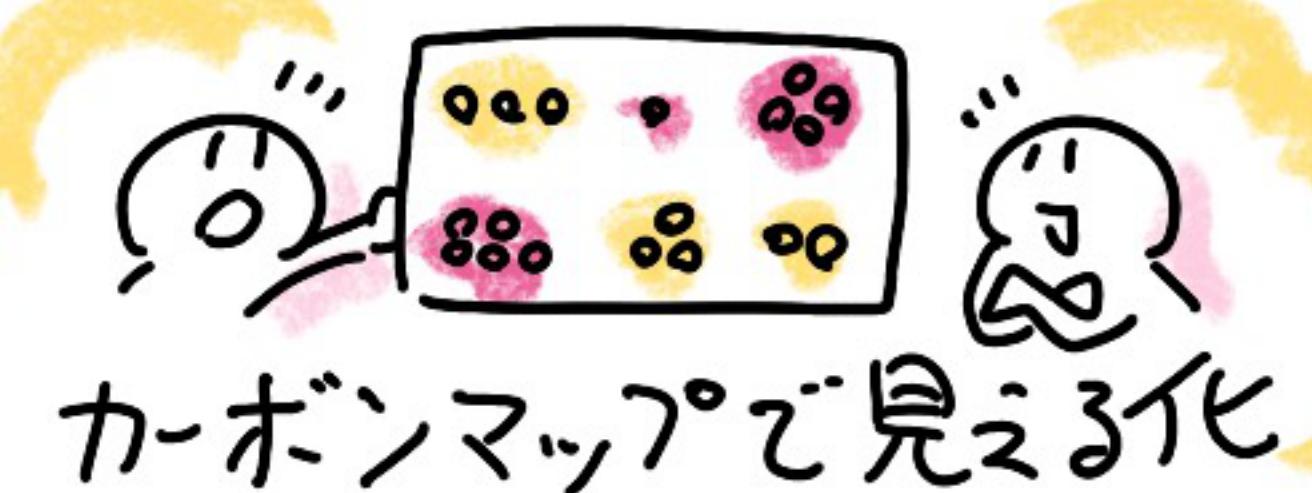
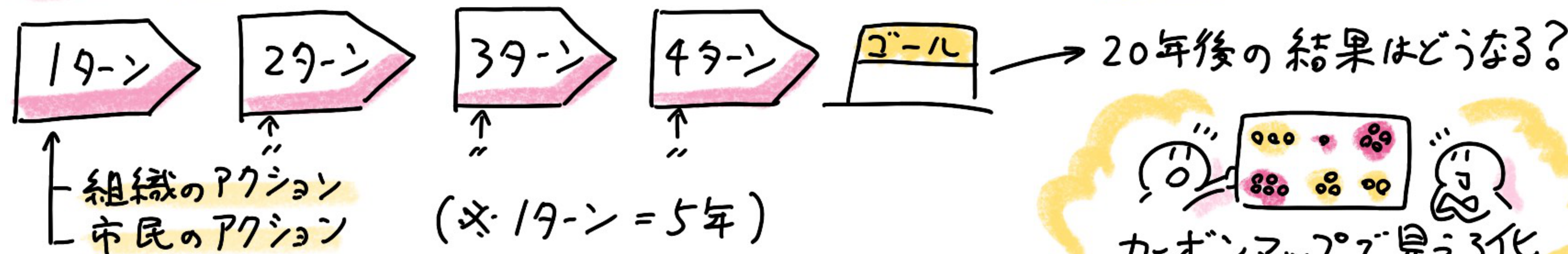
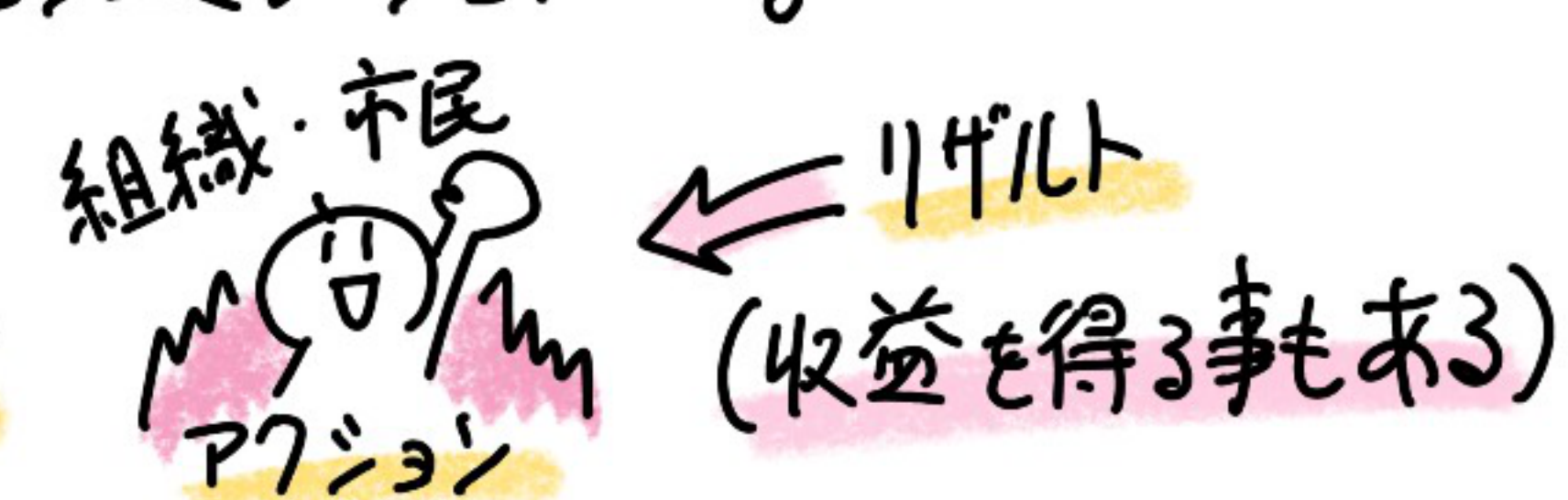
CO₂を含む温室効果ガスが要因

現状は 排出 > 吸収

ゲームの説明: 『2050年のわたしたちの日本がどうなっているか?』をシミュレーションする。

ゴール: 各カードに記載 金/金じゃないぞ

進め方: お金を使う => アクションする => ゴールを達成する



1ターン

- 組 やりたくてもお金がない
- 組 コレってもうかる? (疑問)
- 組 寄付してもらいたい
- 市 効果がわからない...

2ターン

- 組 もうかるけど環境に良くない
- 組 この4-は「待ち」かな...
- 組 お金あるけど使いきる危険が...
- 市 市民との連携が必要だな

★炭素税導入

3ターン

- 組 金融機関との交渉が大事
- 組 ここに来てたくさん収入!!
- 組 単独では何も出来ない
- 組 環境によってもうからなさそう...

★まだ排出量の方が多い状態...

4ターン

- 組 バリキしないとゴール達成出来ない
- 組 政府・金融との連携が不可欠!!
- 組 融資を

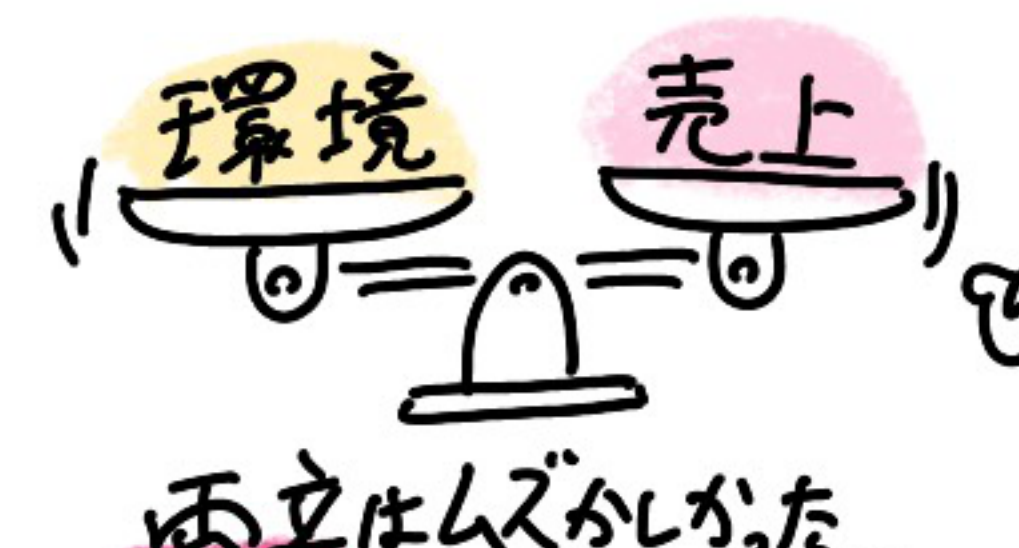
排出 < 吸収が実現できた!!

市民のアクションによる排出量削減

- 電力会社 変更
- EVカー 購入
- Eco住宅 住宅

政府の要望聞くとムズかしい事も...

多くの市民の行動が大事!!



他の組織との連携も大事!!

カーボンニュートラルがなぜ必要か? ゲームを使って学ぼう!!



自己紹介

- 身体の不自由な家族がいた
↓
お風呂の方が合いません...
- お風呂をつくる会社に入社

介護業界の流れ

- 高齢者 ↗ - 人材の不足

生産性向上

- 質の向上
- 職員の負担軽減

Future care lab in Japan

- 業界全体で横連携する
- ⇒ テクノロジーが介護現場で活用し続けられるかを評価

介護テクノロジーとは何か

- 定義はまだない
- 福祉用具
利用者が自立した日常生活を営むことができるように助けるもの

大切にしていること

- 介護現場の問題の把握とニーズ理解
- 解決アイデア
- 現場評価

開発支援商品化の事例

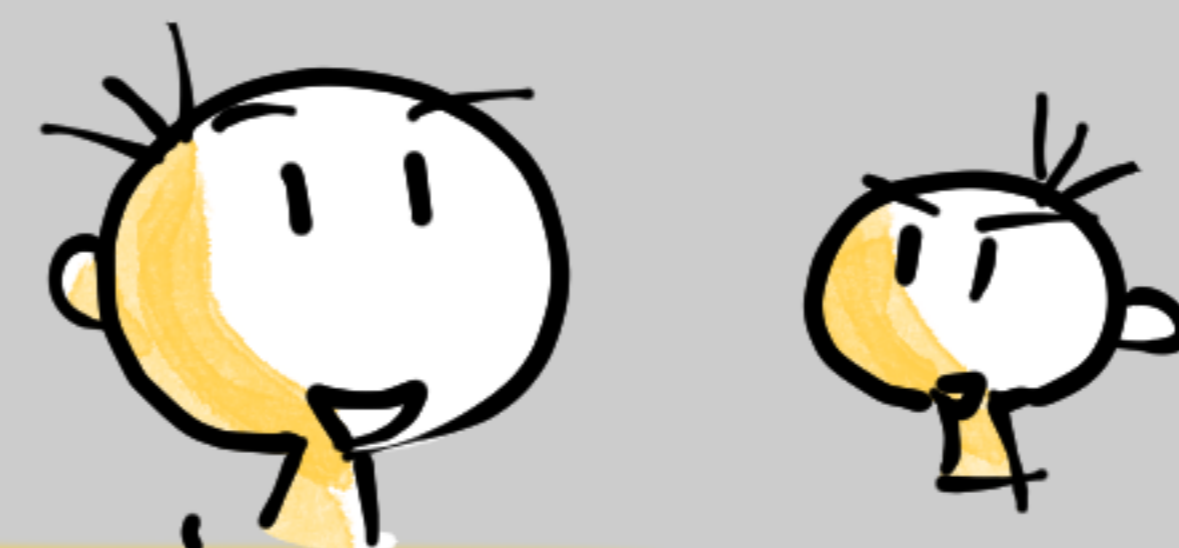
- 既存商品のリニューアル
シャワー入浴商品
- 事故リスクも高い
- 出入りしやすい改善
- 体力測定の実務負担低減



恥かしい...
危ない...

研究所における定義

最新技術に限らず
介護現場のニーズに応じて...
↳ 必ずしも新しくなくよい



評価=介護現場変化とテクノロジーの効果の把握

- 現場として使い続けたいかが**鍵**
- 使うためには、関わる人が**変化**する必要がある
- 導入することではなく**使い続けられるかが大切**
- 現場の意欲と協力が**必要**

評価ツール

- デシマークの評価ツールをカスタマイズして利用
- 精度・安全性、ご利用者さまの品質、職員の業務負担、経営者の実装
4つの軸で評価

生産性向上は人や組織が変えることでなされる

- 技術や商品が変えるのではない
- あくまでも変えていくのは**人**である

人とテクノロジーの共生による『2040年に向けた新しい介護』について

SOMPOケア(株)
Future care lab
in Japan 副所長
主任研究員



芳賀 沙織さん

産業競争力の低下 & 人口構成

新社会システムを考える

今後の転用

- ・健康経営
- ・健康支援サービス

実際の取組

- ・脊髄損傷者への
ワークドスーツでのケア
- ・脊髄再生医療

ME-BYO 指標

- アプリに加えてWeb
- エビデンスとしての利用
- 介入前後の評価
- 自動車運転免許で活用

自己改革できるか?

- ・70年周期でくる大きな変化
- ・実際に変わっているか?

政策潮流

公が与えるから
自分で選ぶ人

産業化

- ・産主体
- ・官はコーディネート



実体験

- ・自分の親
- ・数値には問題なし
- ・「痛い」という
うたえ
- ・診断結果はウツ
- ・冬期に悪化
- ・症状は常に変化

最先端医療の取組

- ・1970年代 ~ 科学技術と
自治体が推進
サイエンスパークの中心

維持・改善への発想転換

- ・見える化 ~ 不安だけでなく希望を渡す
- ・大学の知財の活用
- ・ターゲットのリテラシー向上

ME-BYOリビングラボ

- ・様々な企業と実証・評価
- ・ME-BYOブランド認定

神奈川県未病人バリエーションの取組と今後の展望

神奈川県 政策局 いのち・未来戦略部 室
未病産業担当部長

NILSIT3. ニューフロンティア

- ・最先端医療
- ・未病の改善(NILSIT3)

ME-BYOサミット

- ・2年に1回開催
 - ・交流・育成
 - ・産学公民の連携
 - ・専門家のサポート
 - ⊕ セルフコントロール
- 長く続けられるか...

3ホート連携

アカデミ3との連携

- ・データの共有と利活用

得られた経験

- ・HALなどを知り
希望があった
- ・身体と心のバランスが
やはり重要
- ・自然や他者との
つながり

しくみ

- ・ICT活用

国家戦略特区

社会に落とし込んでいく

未病というコンセプト

健康と病気の間の
グラデーション

科学技術イノベーションエコシステム

- ・未病指標による見える化

ライフステージごとの未病対策

神奈川県CHO構想(815社)

747ネットワーク・デザイン 梶山カエリン

©2024, @vpkaerun



牧野義之氏

◎ マクニカ、は何してる会社?

ロボットのCM制作だよ

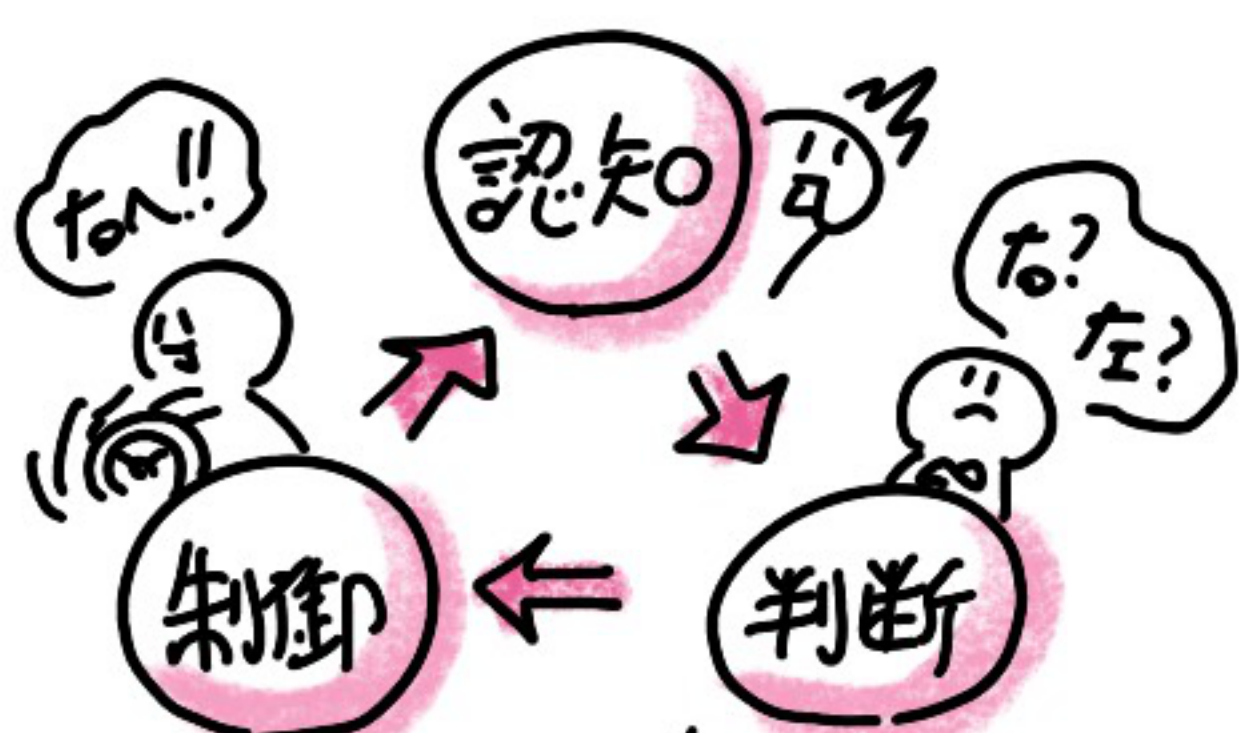


先端技術もみんなのものに!!

その中の ↓ みとっ...

自動運転技術!!

◎ 自動運転のしくみ



あいまいな判断...



人によ、差がある

これと同じ事を機械が行う

→ オープンソースシステム
→ 独自開発システム

◎ 自動運転のレベル

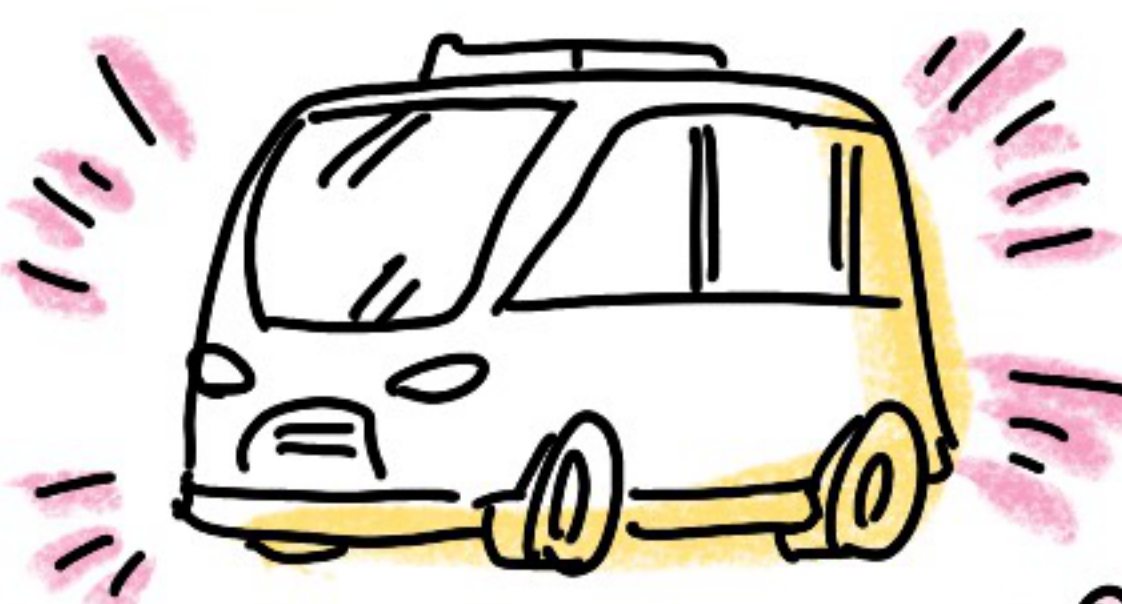


◎ Level 4 とは?

限られた地域で自動運転が可能



◎ Navya社の事例



自動運転バス 世界に220台!!

定員 15人 時速 25km/h EV

まずは、走らせて地域に根づかせる!!



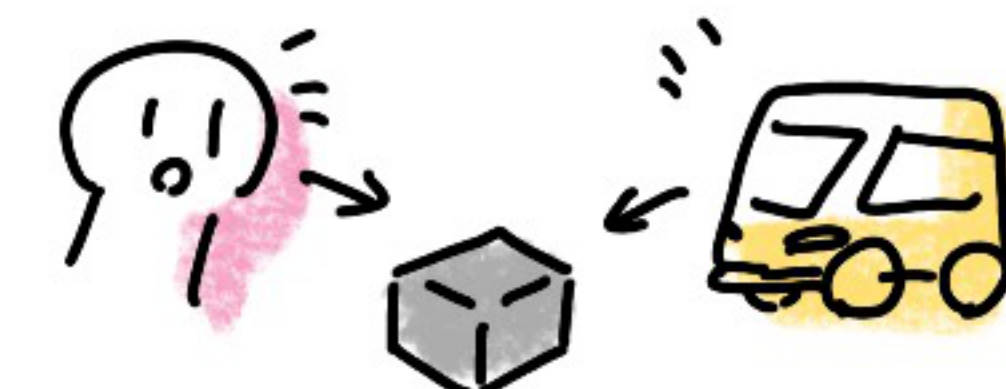
◎ 高性能なセンサーや技術を搭載

LiDAR ボトトリ



IMU カメラ GNSS

3次元 LiDARで人と同じ様に空間を認知する



◎ 遠隔運行管理システム



AI 二本とセットで運用する

安全な運転へ!!

地域貢献 × 自動運転バス

◎ 様々な実証試験

茨城県 佐賀県

2025春 Navya Mobility Japan 横浜に設立

次世代車両の開発へどこでも使えるLevel 4を!!

◎ 日本での取組み

Level 4 の実現 持続可能な定常運行

魅力あるまちづくり



『まちづくり』を前提に地域との合意形成が重要!!



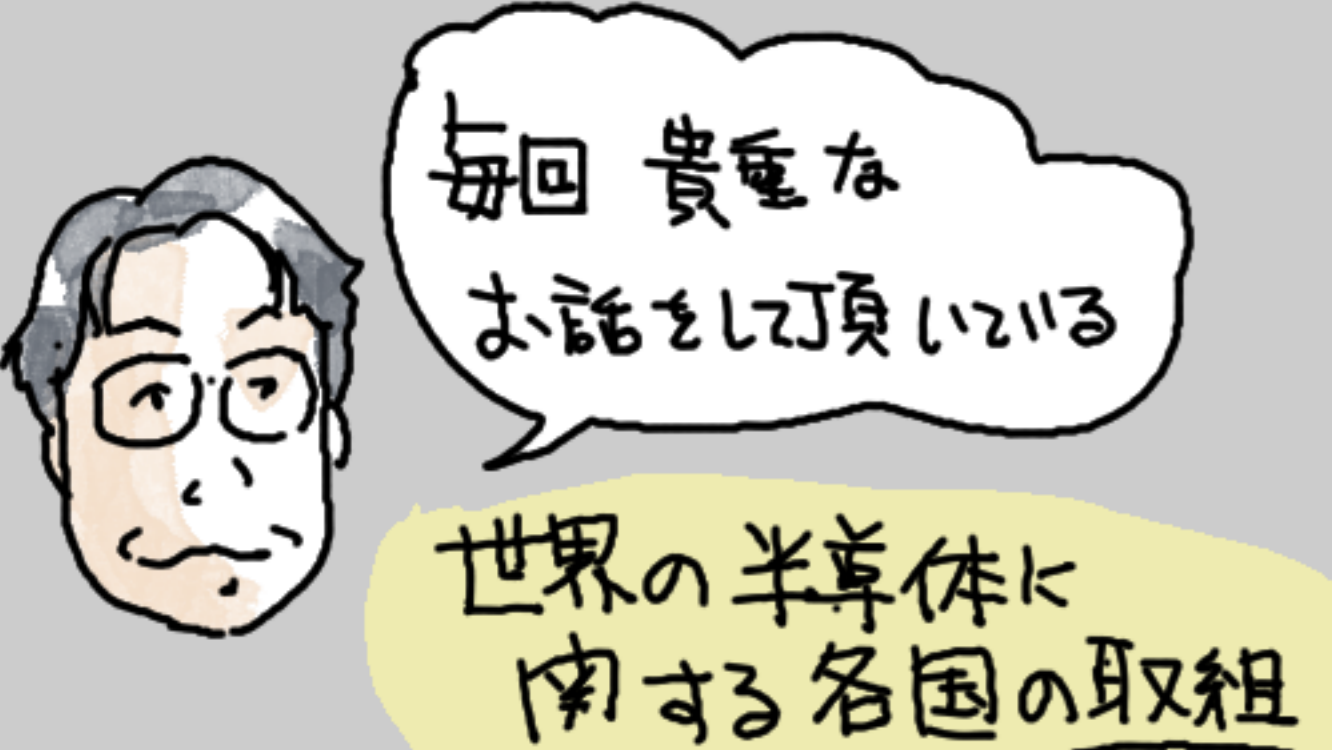
全国の事例

- ALSKEP
- インタ×
- 温泉観光
- 医療×移動
- 観光×音楽
- 夜間走行
- 雪
- MaaSアプリ
- まちの再生
- 公道×雪道
- AIコンシェルジュ
- 課題解決

実装コストは1億~かかる
プラスランニングコスト
↓
収益モデルはまちにより変わる

Level 4の交通事故、どうなるの?
↓
明確な判例まだない
ケース毎の分析が必要





投資元(国) → 投資先(国)
台湾 $\xrightarrow{100\%}$ 台湾
他国はバランス良く様々な国に投資

日本の状況
・2023. Q3に底
・現在 上昇中(需要は中国)
・集積回路自体のシフトは下がり続けている
・投資の受け入れは、

経済安全保障
・自国内に自律したサプライチェーン
・脅威となりえる国に対する技術流出をさせる
・多額の投資をしても、サプライチェーンの途絶を防ぐ
・技術流出 → 軍事転用のリスク

第2期 トランプ政権
- 外交問題解決手段 = 関税
↳ リスクが分かりにくく...
- Lがシー技術に対する規制
- 様々な分野に対する規制

対中国
投資や関税
それぞれの規制

安全・防衛の観点

- ① 市場・投資(世界)
- ② 日本の状況
- ③ 地政学的リスク

プロセス別メーカー

・日本と米国で分けられている
~ リトグラフィは欧州



・日本における半導体の構成比率が増大中
~ 上位10件中7件
後押ししているのは各国の補助金
日本が陥られる要因

米国 v.s. 中国

・やられたら、やりかえす。
↳ リスクが増大
・CHIPS法
↳ 米国が補助をもらうかわりに懸念国への投資の禁止
・地政学リスクへの対応
- 情報収集 ~ 米国の政策
- 包括的なインボイス規制(用途)
- 構成要素として米国技術が入っている場合がある
- 企業としての対応

サプライチェーンに中国製を無くす減らす方向も

- 時間がかかるので様子見する場合も...
・規制はまだかけ声だけ
・2~3年すれば政権も変わる?
- Huawei Mate 60 Pro に SMIC 7nm (N+2) が使われていた
・とはいえ中国の技術革新も進んでいる
・日本の輸出の50%を占める
・社内での審査コストも増大
・中国での製造装置を爆買中

世界の市場・投資

- ・生成AI中心で今後も伸びる(産業によっては低迷)
- ・かつての日本は世界シェア40% → 今は10%
- ・アジア・太平洋は米国(標準)
- ・コロナで当初落ち込んだがその後伸び
- ・2023年3月にいったん底うち

主要国の政策

- ・米国 CHIPS 科学法
工場建設等 390 億ドル
- ・日本にもある → TSMC

大規模半導体関連投資

- ・TSMC などが積極的
~ 補助金目当て

グローバル半導体企業の課題

- ・人材不足(特に米国)
- ・他国に進出すると文化の違い
コスト増にも

補助の内容

- ・製造インセンティブ
- ・研究開発
- ・税額控除

ビジネスへの影響

- ・中国人の投資規制

半導体製造装置

- ・日本の強み ~ 世界でも伸び
- ・設備投資の主戦場は中国(利用は米国、理由は不明)

主要企業

- ・TSMC ~ インテルは不調 ~
- ・サムソン

主要国

- ・中国が主流だったが米国が伸びる見込み(補助金も出る)

種類別

- ・10nm未満のロジック半導体は台湾

アサト結果

- ・人件費の増大
- ・従業員の採用・品質・定着率

まとめ

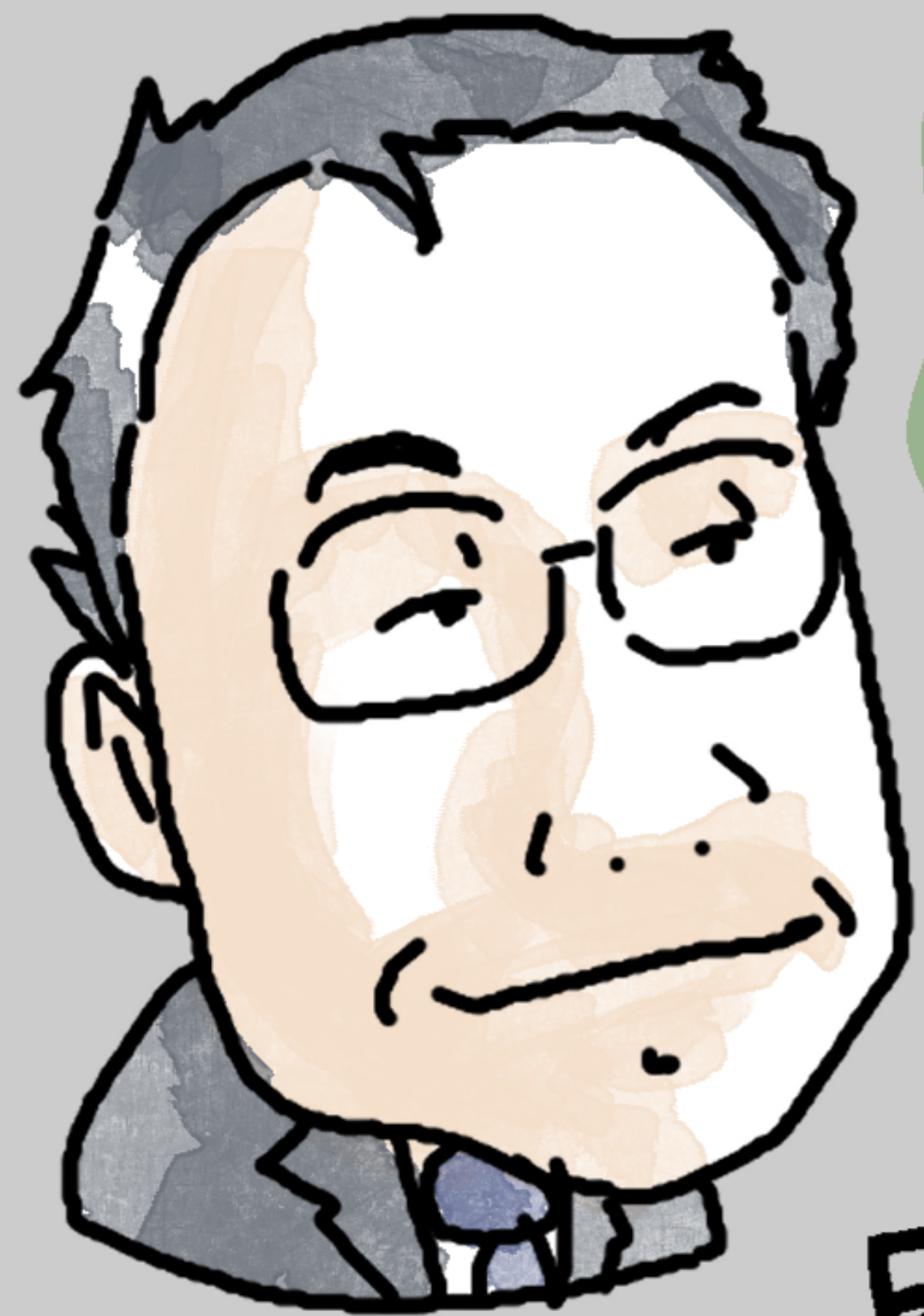
- ・需要はあるが人材不足の状況
- ・中国の台頭に対する日本の立ち位置
- ・米国のCHIPS法
中国リスクの高まり(デカップリングの進行)

半導体チップ製造装置も
独立行政法人日本貿易振興機構
調査部国際経済課

講師 伊藤 博敏氏



変貌する世界の半導体エコシステムについて



中小企業の海外展開拡大に向けた JETROの支援

~スタートからゴールまで切れ目のない
支援の提供~

日本貿易振興機構(JETRO)
東京貿易情報センター 所長

児玉 高太郎 氏

JETROとは

- ・日本全国に拠点あり
- ・海外 56カ国, 76事務所

1. 「初めての輸出」のゲートウェイ

新規輸出1万者支援プログラム

- ・ 専門家による伴走型支援
- ・ 商品開発 / ブランディング / プロモーション
- ・ ECサイトを活用した販路開拓
- ・ 輸出商社とのマッチング

2. 国内商社マッチング

- ・ 日本語・円高で取引可
- ・ 24年度実績
農林水産・食品分野 6件, 非食品分野 7件

3. Japan Street

- オンラインカタログサイト
- 約 9,350 社が登録
 - 約 5,000 人の海外バイヤーが商品検索
 - オンラインで可能
 - 初回の通訳は無料

4. 海外コーディネーターによる輸出支援

- ① 中小企業限定
- ② 農林水産・食品分野限定
- ③ アフリカ地域限定

利用回数・国数制限あり

5. 海外見本市・展示会への出展

- ・ 出展コストの低減
- ・ ジャパンパビリオンでの集客
- ・ 事前の支援
- ・ 代理店の発掘にも

6. 新輸出大国7ヶ国事業 (ハンズオン支援)

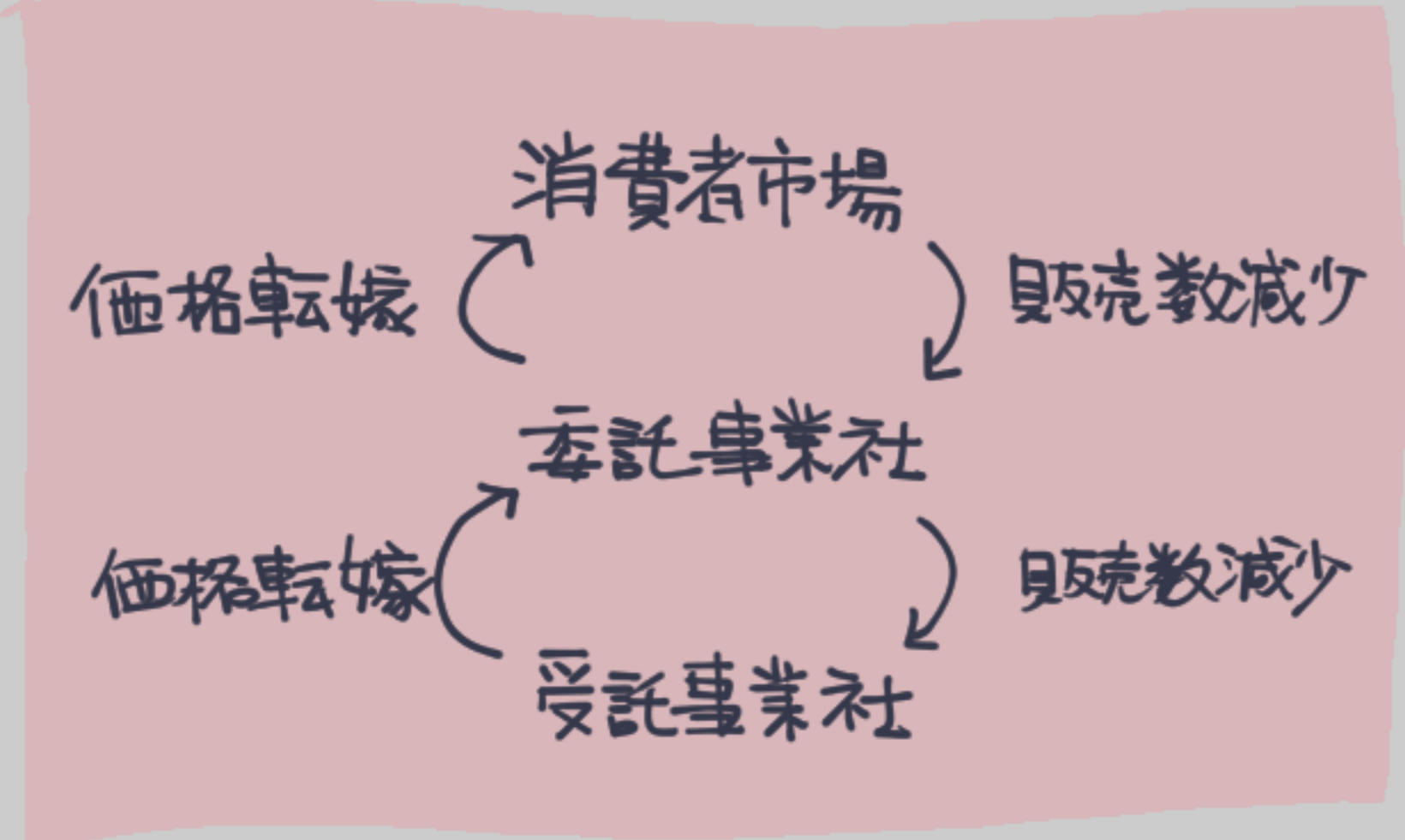
- ・ コンシェルジュのナビゲーション
- ・ 専門家による支援 (弁護士/公認会計士/税理士)
- ・ おおよそ3年の継続的支援

7. 東京都の「中小企業制度融資」 申込予定者のJETRO有料サービス利用支援

- 都内企業限定
- 様々な支援メニュー

「7ヶ国」コーディネーター
楽猫人カイルン
©2025, @vпкаerun

本日は興味深い内容



価格転嫁をどう実現していくか?

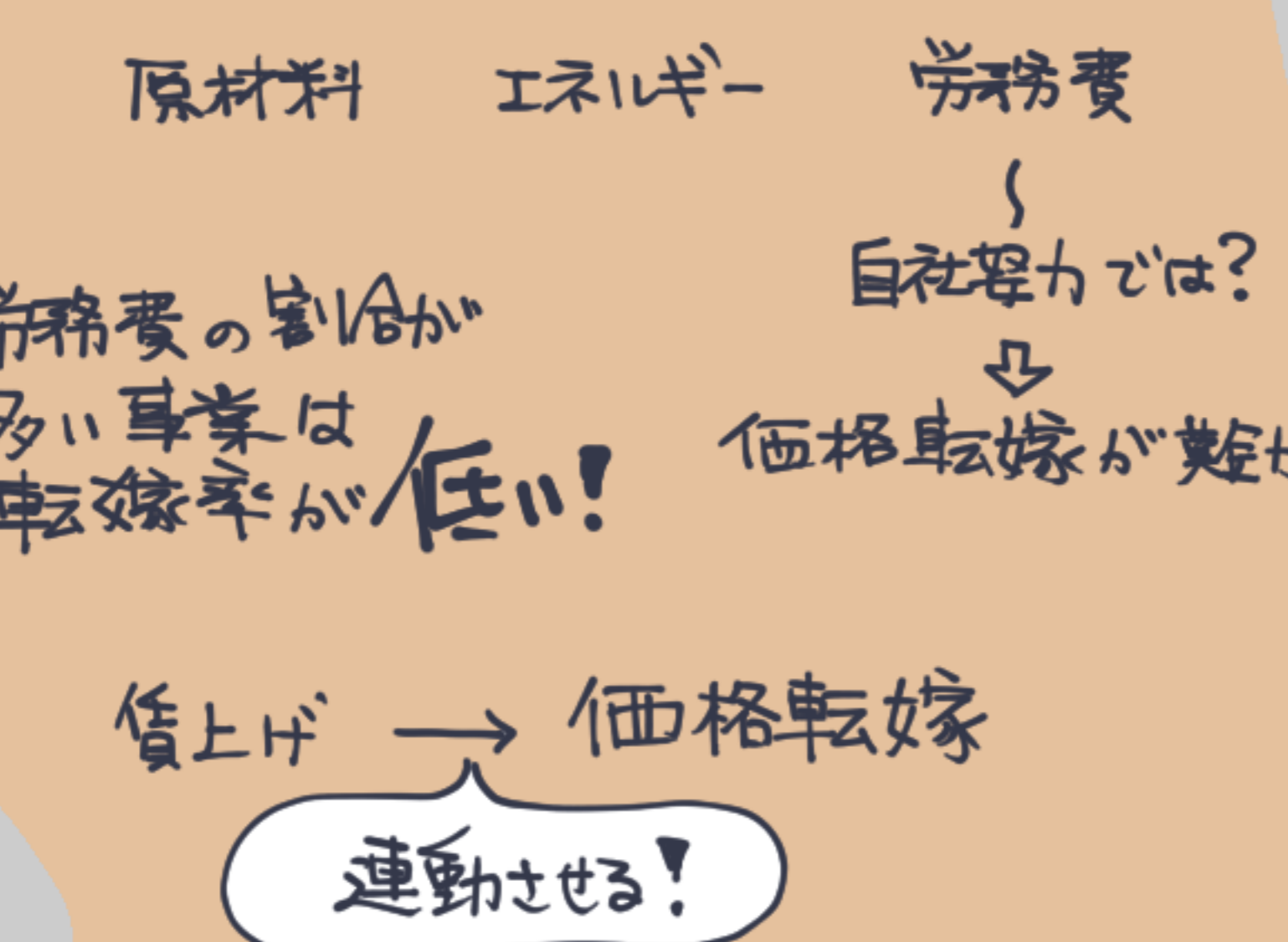
営業支援 **DX支援**

株式会社フォーバル
 情報通信 ⊕ 経営コンサル
 可視化伴走支援サービス
 ↓
 中小企業向け

30名以上の企業が多い

レポート1. 価格転嫁問題

2024年9月段階: 49.7% (転嫁率)



発注企業 (委託事業者) | 受注企業 (受託事業者)

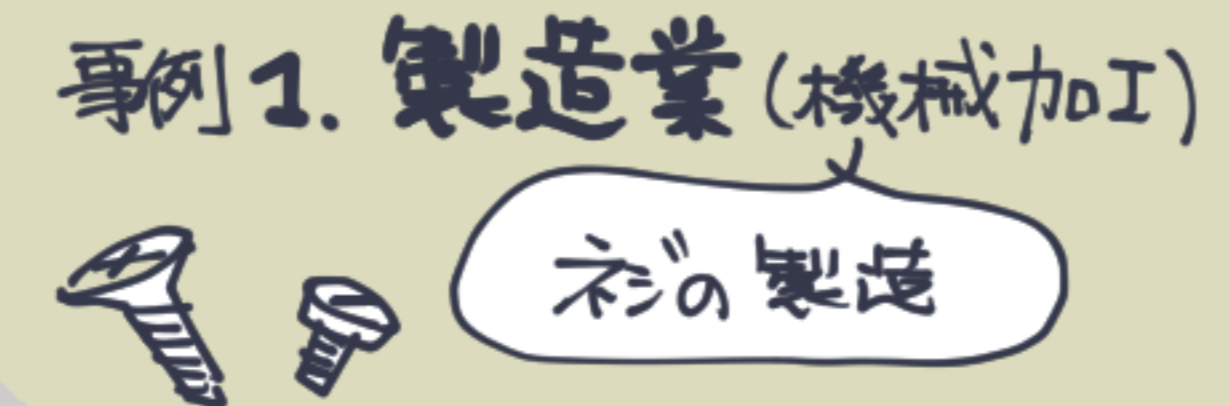
中小企業庁

- 社名リスト公表
- 事業所管大臣名での指導・助言
- 「労務費指針」の周知徹底
- レポートシリーズ構築宣言

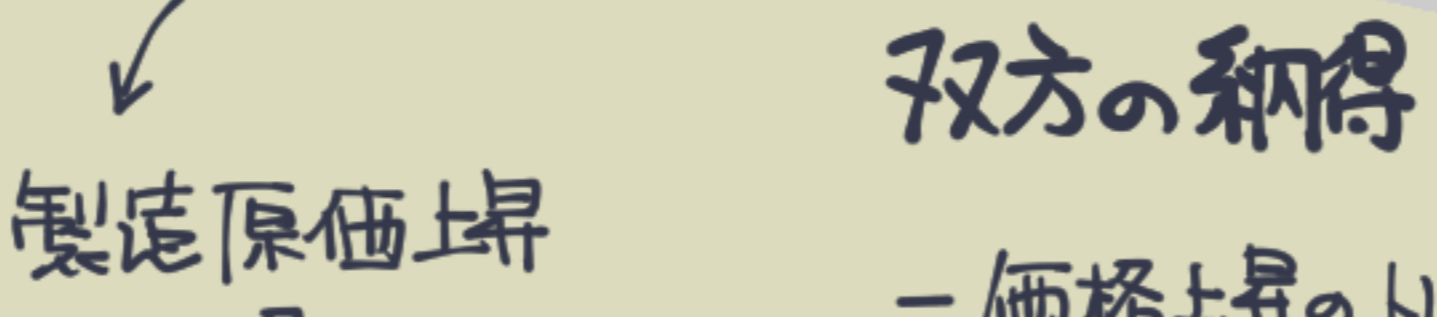


「中野サンプラザ」跡地再開発
 ↓
 工費上昇 → 計画見直し

レポート2. 成功事例



可視化



双方の納得

- 価格上昇のトレンド提示
- 双方の意見の傾聴
- 委託事業社のニーズ

ポイント

- 業界団体からの情報収集
- 省庁からの通達

全国警備業協会
 警察庁・総務省
 ↓
 全ての委託会社と交渉

成功のポイント

- ▶ 業界全体の後押し!
- ▶ 果敢な決断!
- ▶ 時勢を味方に!

外部ツール (無料)

- ▶ 「価格転嫁」検討ツール
- ▶ 備忘録経営キツツ者
- ▶ 埼玉県「価格交渉支援ツール」
 原材料価格の推移

外部データ参照

- ▶ 労務費
- ▶ エネルギーコスト
- ▶ 原材料費

中小企業庁のリンク集

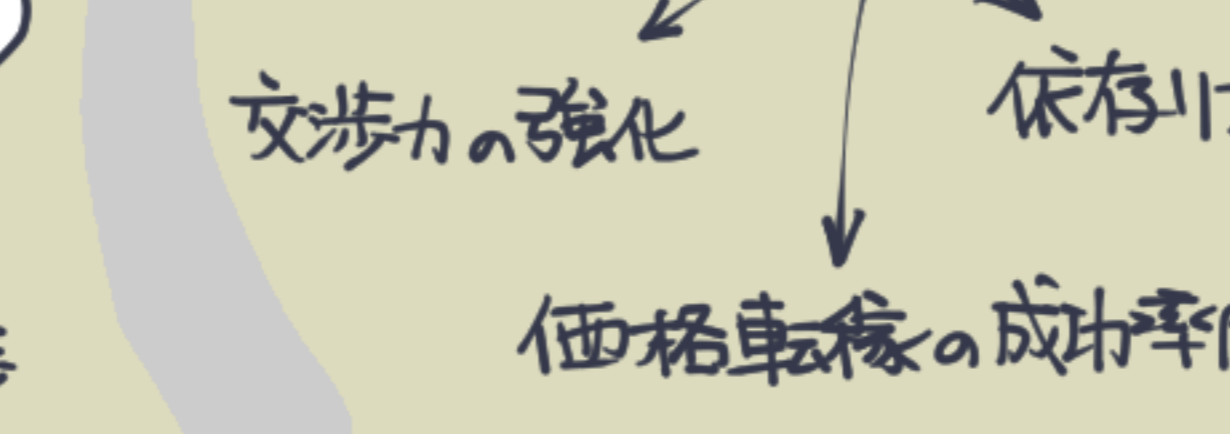
事例3. SES受託事業者



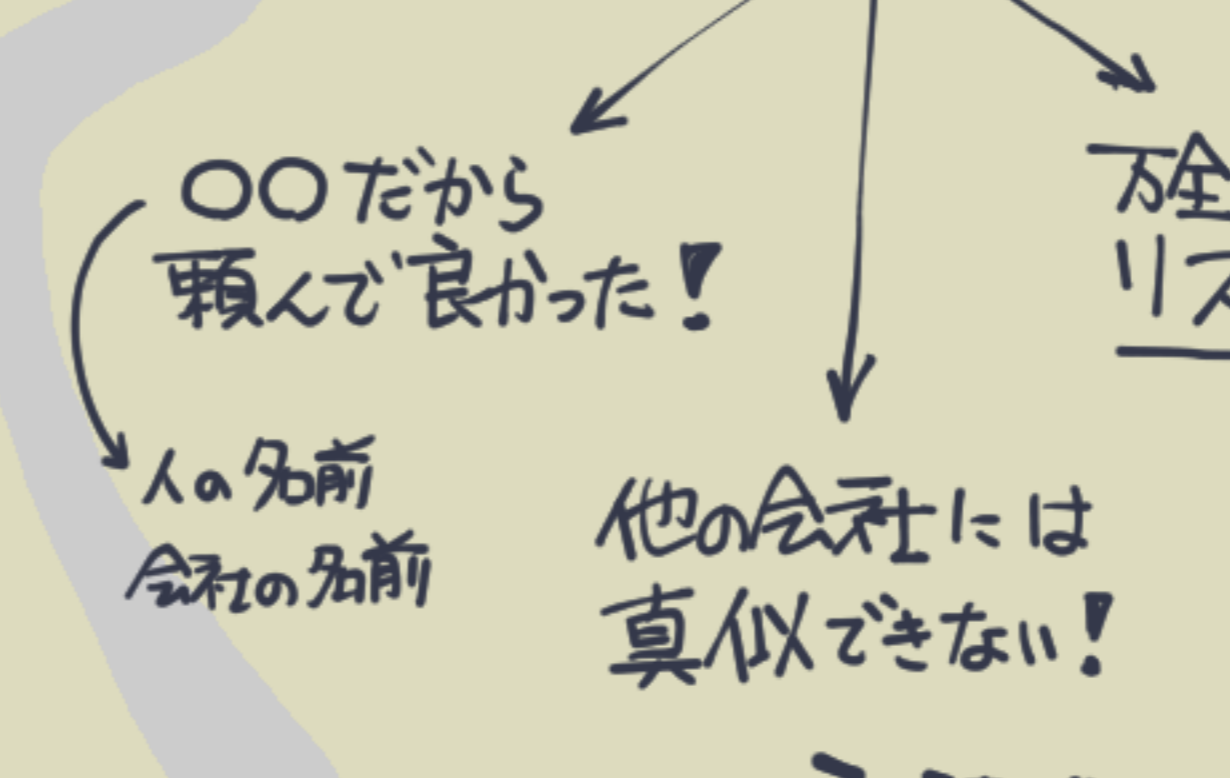
スイッチングコストの懸念



取引先を拡大しておく



顧客を引留める材料



検索ワード

- 取引適正化 〇〇業 🔍
- 価格転嫁 〇〇業 🔍

事例4. 電子部品製造

継続的な接点による収益のさらなる改善
 今後も継続的 利益率を上げる

経済産業省のDX認定を取得

- 株式会社A社の中期経営計画
 「今後の注力内容: DX促進」
 DX, ESG 脱炭素なども
- サプライチェーンの代表会社と見なされる
 ~ 他社も追随

ポイント: 継続的な取組

商談・価格交渉の時だけでなく
 日頃からコミュニケーションを継続

価格交渉のポイント

- ▶ 定量的データの可視化・整理
- ▶ 定期的なコミュニケーション
- ▶ 取引先の開拓含む強みの強化

株式会社フォーバル
 多摩プロジェクト
 副部長
津幡康二郎



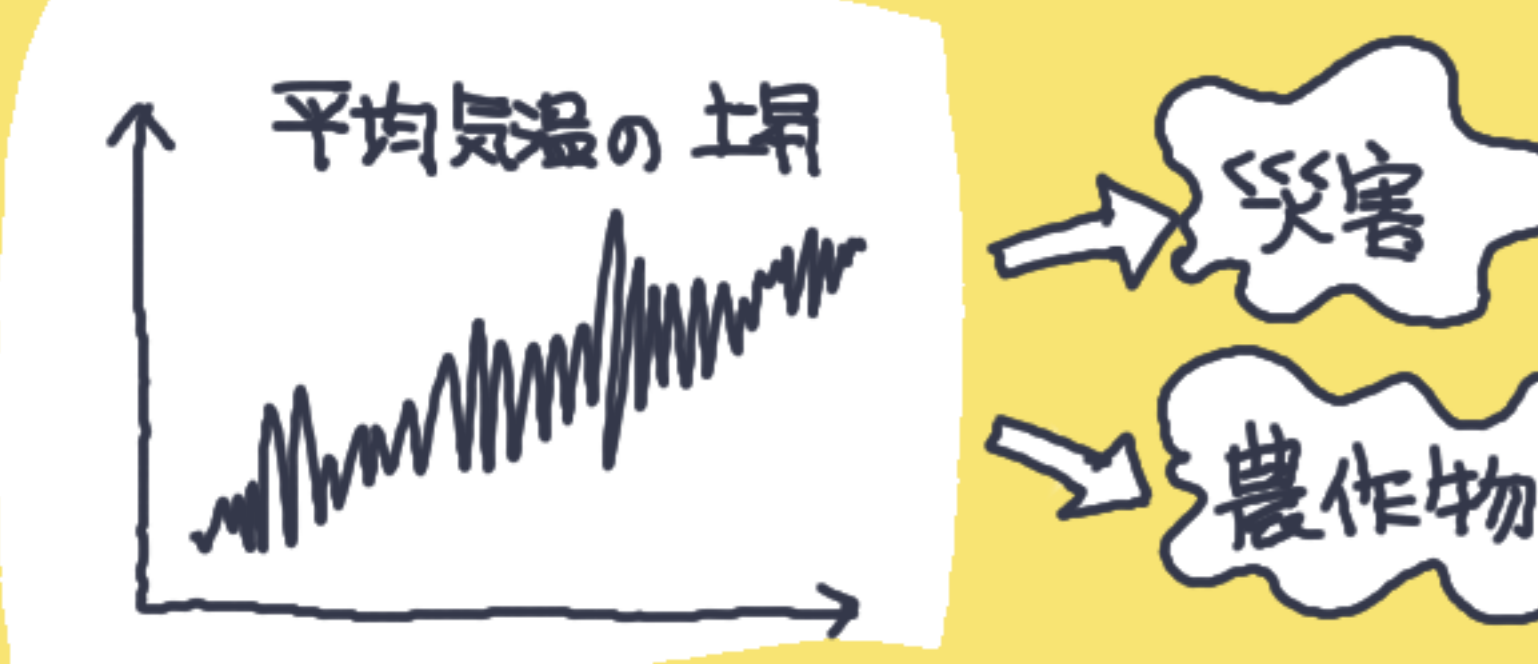
成功事例で学ぶ 価格転嫁交渉の実践テクニック!

カーボンニュートラル
GX(グリーン成長戦略)
自分事!
この建物でも
地域熱を
活用している

中小機構 (中小企業基盤整備機構)

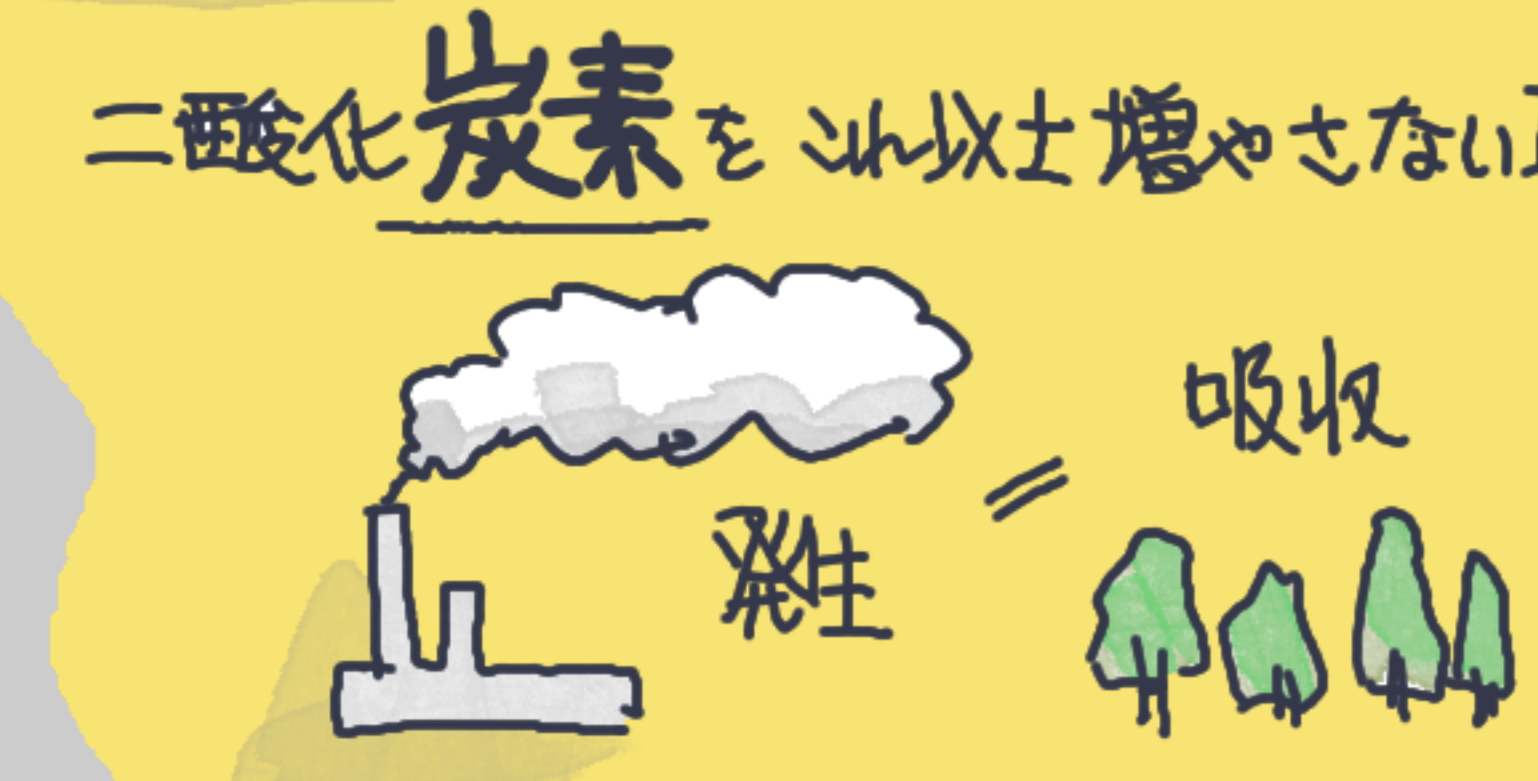
全国8拠点 **カーボンニュートラル**
2020年から取組
震災
2011年の3.11による計画停電の取組

1.カーボンニュートラルとは?



いつから? => **産業革命後**

温室効果ガス 主にCO2
自然ではなく **人為的**
もともとあった? 温暖な気候



日本の取組

2035年度 **△60%**
2040年度 **△73%**

世界の状況

米国は反対 世界全体は **推進**

2.なぜ脱炭素経営が話題に? 取り組まないといけない?

次の世代のために!
今が良ければではなく...

本音は **儲かる** から
- エネルギーのコスト ↓
- 大手企業取引 ↑
- 新卒採用 好印象 ↑

了り方社
Apple WATCH
↓
カーボン・ニュートラルを達成
(EUは認めず:クレジット購入がある)

FINNAIR
SAF(持続可能な航空燃料)

都バス 都電
水素バス 水力発電100%
太陽光の利用

他社の活動の把握・自社の発信

SDGs

学校教育もはじまっている
世代間の **ギャップ** を発生

あたりまえ
自分の世代は **もう知っている!**

人材育成 企業も成長

取り組まないリスク
カーボンフットプリント
- 作るのにどれだけ使ったか
- この商品を使うと減るよ!
少エネ **削減貢献**
- 情報開示
3レベルしていく

取組みには **助走** も必要
準備がいる

炭素税
対策のために推進

やることのメリット
利益率の改善
エネルギーコストが減る

グリーンワークシフト
楽描人加
©2025, @upkaeru

活動の重要性は増す

知名度の向上
サプライチェーンからの要請
建設業の入札時の **加算**
算定のニーズの高まり

3.どのように取り組むのか?
ビジネスチャンスととらえる

CO2の排出量を減らした商品を作る

はじめの1歩
知る → 測る → 減らす → 続ける

サプライチェーン排出量
Scope 1: 燃料の燃焼
+
Scope 2: 電気の使用
+
Scope 3: 製品の使用 製品の廃棄

自動車部品×カー30ズ
アルミ → 鉄
重くなるが排出量は減る

最終企業も満足!

SBT (Science Based Targets)

1911協定が定める水準
英語で申請
Scope 1&2の活動で

活動のアピールとして認証をとる

活動のアピールとして認証をとる

活動のアピールとして認証をとる

活動のアピールとして認証をとる

活動のアピールとして認証をとる

活動のアピールとして認証をとる

活動のアピールとして認証をとる

経営指標としてのCO2排出量

売上 利益 CO2排出量

例. 恩田金属工業(株)
見える化 → どれだけ使っているか
改善のコスト → **ロードマップ**

例. 八洲建設(株)
工事現場での取組 + SDGs

例. 日崎工業(株)
まとめ方がよい例

例. 竹工電機(株)
サプライヤーからの取組
省エネニュースで社員周知

例. ソーイング(株)
見える化
ツールの自作
太陽光の利用

例. シヤサワ(株)
省エネ性能のある
自社製品開発

例. マチング「J-Goed Tech」
補助金
Webサイト
グリーンビルドチェーン
プラットフォーム

4.支援施策

無料相談
専門家
ハンズオン
補助金

独立行政法人
中小企業基盤整備機構
高鹿初子

中小機構の診断シート

測定器: 電力ロガー
空調の設定温度, 室外機のフィン清掃
LED電球の利用

中小企業 30ババ

炭素削減

生産量・使用量・焼却量

CO2フットプリント

日本商工会議所 (無料)

簡易

中小機構の診断シート

測定器: 電力ロガー
空調の設定温度, 室外機のフィン清掃
LED電球の利用

測定器: 電力ロガー
空調の設定温度, 室外機のフィン清掃
LED電球の利用

測定器: 電力ロガー
空調の設定温度, 室外機のフィン清掃
LED電球の利用

脱炭素経営で競争力UP!

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

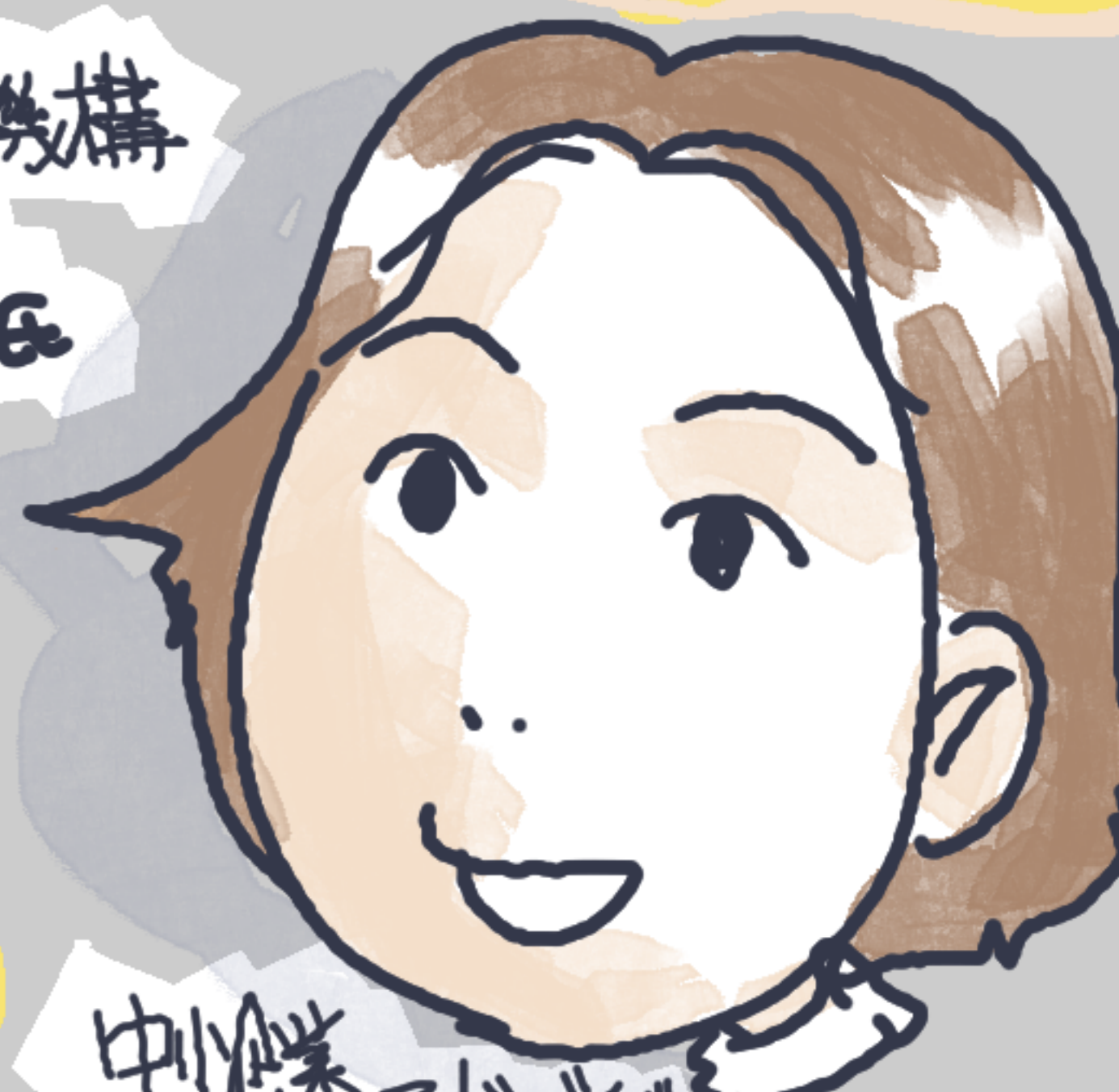
「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」

「脱炭素経営」の
「Carbon Footprint」



情報セキュリティのリスクは大きい
今日の話は
そのヒントになる

Box.net
PPAP
など情報セキュリティについて担当している

第1章
SaaSカオス時代を乗り越えろ!
~増えるアプリと普及はるデータの最適な管理方法とは~

とこぞみなさん

SaaSを増えて
情シス部門
はどうなった?

SaaS急増
リモートワークの
増加
セキュリティリスクの増加

そのSaaSが
把握できない

230件

IT-スタディ
〇X 商売の事例

① 人事異動が多い時期
(4月, 9月)

SaaS #1
SaaS #2
SaaS #3

SaaSが
アカウント追加
削除がある

アカウント削除
忘れぬ情報
流出リスク!

アプリ&データ管理の
ベストプラクティス

4つの領域で分けられる

	社内	社外
定型業務	ECM CRM	Web アプリ メール
非定型業務	ファイルサーバ	ファイル共有 クラウドストレージ

3つの課題 解決のための 具体的なアプローチ

生産性低下
セキュリティリスク増加
無駄コスト発生

集約
リスクの可視化
一元化

SaaS管理ツールで解決!!

第2章
“SaaS世界”のリスク分析手法と
新しいセキュリティ対策について

業務管理
新しいセキュリティリスク
継続的なセキュリティ対策

SaaSのXリット

コスト削減
運用負荷軽減
稼働率向上
スケーラビリティ
柔軟なデバイス対応

SaaSのYリット

サイバーIT
データ消失
退職者のアカウント放棄
アカウント漏洩
デバイス紛失

第3章
クラウドストレージを活用した
内部不正やランサムウェア
対策について

被害の増大

クラウドストレージの中にも狙われる

クラウドストレージで一気に解決

ファイルサーバ
アクセス管理が柔軟
クラウドストレージ
自動監視
電子メール

内部不正
ランサムウェア対策
両方に対応できます

導入・運用後の支援
いざいそ対応します!

Q. いくつかの SaaS サービスを使っていますか?

A. 89個近いものを1社で使っている

- Microsoft 365
- Dropbox
- ...

セキュリティリスク
生産性
コスト

不足する IT人材

なうじする人が足りない

ひい
情シス

AI/PLP
アズワ
エンジニア
ユーザーサポート
インシデントの増加
アカウント管理

この業務に集中できない

② データが見つからない
最新版がわからない

Microsoft 365
Dropbox
Salesforce
box.net

情報のサイロ化...
全部見えないと見つけられない!

発生確率

セキュリティ投資を怠る
リスク回避
使用を止める!

リスク低減
リスク転移
リスク保有

被害の大きさ(影響度)

発生確率

データ消失
ランサムウェア
サイバー攻撃
不正アクセス
アカウント漏洩
退職者のアカウント放棄
データ消失

被害の大きさ(影響度)

IT-スタディ

リスク分析手法

リスクアセスメント
(情報システム以外でも適用できます!)

実態調査

業務が
できなくなる...

身代金を
支払った

データが復旧
しなかった

なぜ SaaS 導入が増えているのか?

- システムを作る必要がない
- 運用を任せられる
- 保有コストの負担が小さい

SaaS

ビジネスの目的に直結したものを認める

新しいセキュリティリスク
に対応するには?

3つのステップで考える

ステップ1
ステップ2
ステップ3

③ 経営者からレポート作成
求められるべき迅速な対応

発生確率

セキュリティ投資を怠る
リスク回避
使用を止める!

リスク低減
リスク転移
リスク保有

被害の大きさ(影響度)

STEP1. 社内規定・ルールの策定

STEP2. IT資産の可視化・把握

STEP3. 運用の自動化・自動化

どうしよう...

バックアップ
自動化

お客に説明
どうする?

感染するとどうなるのか?

ロックポイントも感染させました!
Lock Bit 2.0

STEP1 データを盗み出す

STEP2 暗号化に使えなくなる

**“SaaS世界”
のリスク分析手法
新しい
セキュリティ対策
について**

（株）マツカ
ネットワークシステム
営業統括部 小池 隆太郎氏

カーボンニュートラル 実践して自分事に!
 カードゲームで体感する「カーボンニュートラル」
 「2050年のカーボンニュートラル」



一般社団法人 脱炭素事業推進協議会 石井美穂氏

カードゲームで「カーボンニュートラル」も知ってもらおう

畑を持って自給自足
 たいていの場所は自車や車で移動していた

ゲームを通じて関係の「質」を上げていく

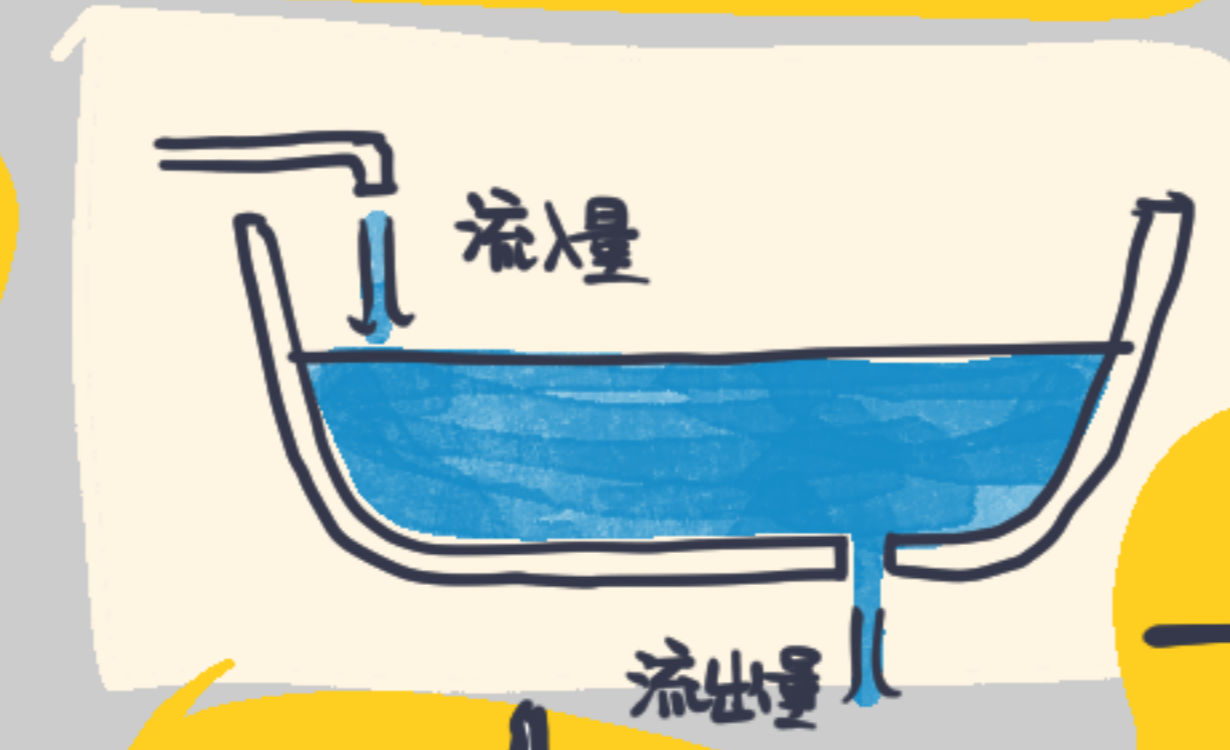
自分だけでなくたっさんの行動変容が必要だと思ってる
 この取り組みを行っている

わたしたちの世界で起きていること

- 熱中症、睡眠不足、感染症
- 風水害
- 食料問題(農産物、海産物)
- 海水面の上昇
水が降りるより熱による水の膨張が原因

カーボンニュートラルとは

二酸化炭素(CO₂)を含む温室効果ガスの排出を差し引きゼロにすると
*このゲームでは炭素(C)と二酸化炭素は分けない(CO₂)



カーボンニュートラルのコミット

- ・米国が191協定離脱
- ・中国が最大排出国

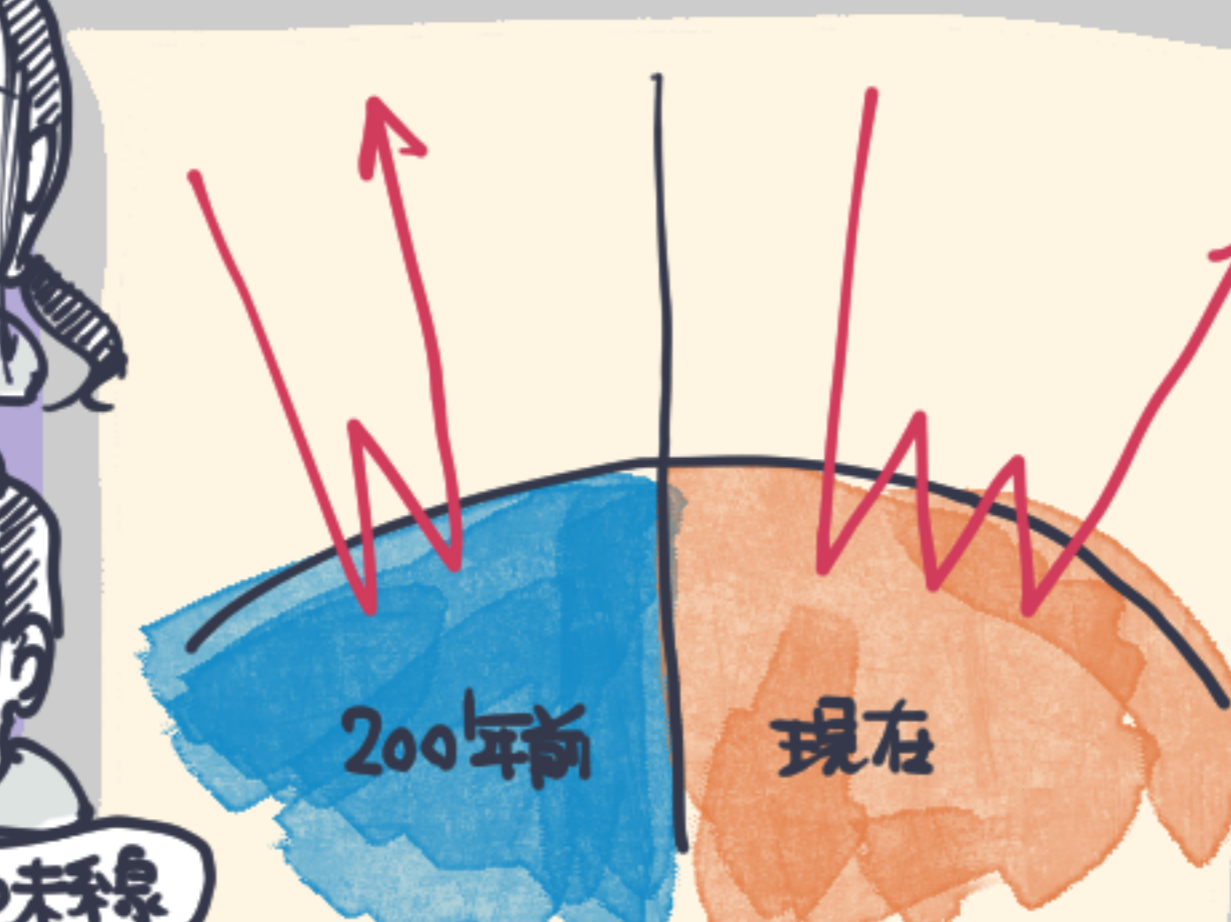
グリーン成長戦略

・経済成長の機会ととらえる

経団連・自治体 1127

気温の変化

産業革命前から1℃上昇
1℃もこの影響



緩和 vs. 適応

排出量を減らす 災害に備える

11ガルトカード

- ・アクションカードをゲームマスターに持っていく
 ↳ 収益が上がることもある
- ・アクションカードは働かないことも

2050カーボンニュートラル

この会場を日本とする参加者に割り当てられる役割

- ・住宅×カー
- ・電力会社
- ・農林業
- ・自動車×カー
- ・環境NPO
- ・部品×カー
- ・金融機関
- ・IT事業者
- ・食品×カー
- ・アパレル
- ・政府

ゲームの説明

- ・ゴールお金をもっと貯えるもの
- ・お金とってないもの ← 市民の行動が鍵
- ・アクションカード(費用が書いてある)
8枚
- ・アクションカード(市民債)
8枚

日本に2枚ずつ
両方の役割がある

呼びかけはできる
組織にもお誘いください

1ターンの5年×4回

使えるカードは半分

カーボン・マップ

カーボン量が示められる
 アクションにより増減する
 原則毎期増える

ゲームの進行

ターン中のお金のやりとりはそれぞれの役割で自由に行う
 お互いの合意があれば良い
 お金が足りなくなったら貸りても良い
 金融機関 自治体の補助金

ゲーム開始

ターン1

排出量 +1
疾病増加 ↓ 農産物の減少



ターン2 排出量は8に!

「活用」はまだできていない!
 時間とお金には限りがある
 10年後のキャッシュ保有量を確認
増えた人もいる 減った人もいる
連携して排出量は減少しはじめた!
100%削減なし! 政府は赤字国債を発行!
 初期 6万 → 5.7万円 ~ 残高は マイナス成長...

ターン3 排出量は11, 活用量は2

15年後 ニュース: 排出量削減量は低減。温室効果ガス110 → きついな水不足
 日本では 餓死者 炭素税(水に関する対立) 政府
 全員△1,000マネー △1,000マネー
 全千ムが△2,000マネー
赤字国債の返済が かなり負担は増える

ターン4 排出量: 6

20年後 ニュース 排出量の削減 成功!
 日本のキャッシュ保有量: 4.45マネー
ゴール達成: 自動車×カーだけ...
政府: 目標: 29→時: 49→時:
環境NPO: 排出量よりも吸収量が多くなる

チェックイン

ビジネスは助けてほしい
 マーケティング担当
 川玉のMICE担当
 着物は3匹
 おかしはバスケボール
 音楽はレック
 昨日優勝
 中小企業支援
 製造会社の補助金担当
 ステップホルダーの連絡が大事
 大型バク高身せい
 洋軽三味線
 補助金の担当
 走るがマ
 カズム

① 早い吸収率の拡大
 ② 経済成長も!

電力会社: 投資したがり少ない
 農林業: 資金移りに苦しむ
 自動車×カー: 自分たちが...
 環境NPO: 国産木材住宅購入した
 吸収量が増える...
 市民カードは...
 部品×カー: 省エネで最初に...
 市民カードは...
 銀行: 最初儲けおとしたが...
 IT事業者: ITサービスは排出量が増える
 食品×カー: 何をやっても自然災害
 市民カードは...
 大量生産 → 排出量を増加
 政府: 失火した20年以内で排出量削減した政策は...
 金融機関: 11ガルトカード...
 建設できたのに...